2021/10/12
東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-6859

先週のマーケット動向（10 月 5 日～10 月 8 日）

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,185.0	1,195.0	1,183.8	1,194.6	+5.9
JPY/KRW	10.6795	10.7067	10.6370	10.6756	▲0.020
KOSPI	2,998.17	2,998.17	2,908.30	2,956.30	▲62.88

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。1,185.0 ウォンでオープンし、直後には海外時間のドル売りの流れを引き継ぎ週安値 1,183.8 ウォンまで下落。しかし、海外時間の米株下落を受けてアジア株式市場が軒並み値を下げたことや KOSPI にも外国人投資家の株売りが広く入った影響で、ドル/ウォンは徐々に反発。6 日以降も原油価額上昇によるインフレ高進懸念や米長期金利の上昇を背景にドル買いとなる中、ドル/ウォンは底堅く推移。当局によるウォン買い介入への懸念は燻すぶってはいたものの、明確にウォン買いとなるタイミングはあまり見られず、ドル/ウォンの上昇は継続。7 日以降は、米連邦債務上限問題について進展が見られたほか、高騰していた原油価格についてもロシアが価格安定化のために増産することを発表する等、リスクセンチメント改善が見られ、調整気味だった韓国株式市場にも押し目が入ったものの、ドル/ウォンについては週高値 1,195.0 まで上昇した。結局、先週末対比 5.9 ウォン上昇の 1,194.6 ウォンにてクローズ。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)

* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は底堅く推移する展開を予想する。12日の金融通貨委員会では利上げの可能性が相応にあり、政策金利を据え置いた場合でも、年内の利上げを示唆することが予想されよう。当日は当局によるウォン買い介入への警戒感も高まり、ドル/ウォンはやや下落することが予想される。しかしながら、市場全体的には米長期金利の上昇等を背景としたドル買いの影響が大きいことから、ドル/ウォンは節目の1,200を越えても上昇が継続するのではなかろうか。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1185 ～ 1210	10.40 ～ 10.70	112.4 ～ 114.4

今後の予定

12日(火) 韓 BOK 政策金利発表
13日(水) 米 9月 CPI 速報値
韓 9月 失業率 速報値
日 8月 機械受注
中 9月 貿易収支 速報値
米 FOMC議事録
14日(木) 日 8月 鉱工業指数 確報値
中 9月 PPI 速報値
中 9月 CPI 速報値
米 9月 PPI 速報値
15日(金) 米 10月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
米 9月 小売売上高 速報値
米 10月 NY連銀製造業指数 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。